

セーブ・ザ・チルドレン 子ども・地域おうえんファンド
 第4回公募 採択理由一覧（ABC/五十音順）

事業名	医療的ケア児の声を聴き、ともにつくる「医療的ケア児と活動するときのやくそく」づくりと学びつづける場づくり
団体名	一般社団法人 Try Angle
対象地域	全国（オンライン）
事業概要	医療的ケア児が余暇活動に参加し意見を表明できる文化を広げるため、子どもの権利やセーフガーディングの視点を取り入れた指針を作成する。医療的ケア児やその保護者、支援者への聴き取りを通じて意思表示の方法や実践例を収集し、「医療的ケア児と活動するときのやくそく」を制作・公開する。勉強会などを通じて「やくそく」を周知するとともに、関係者の学び合いの場を設ける。また「やくそく」を盛り込んだ観光事業者向け研修コンテンツの開発にも取り組む。
事業期間	2026年 1月1日～2028年 9月30日
助成額 (1年目)	3,000,000円（内訳：事業費 2,735,364円、一般管理費 264,636円）
選定ポイント	見落とされがちな医療的ケア児の意見表明に焦点をあてた事業である。医療的ケア児の声を直接聴くことにチャレンジし、得た内容を広く関係者へ伝えてコミュニティ形成も目指し、社会の認識を変えていこうとする点を評価した。 意見を聴かれる機会の少ない医療的ケア児の声を聴いていくという事業は貴重であり、当事者である子どもがどのように活動へ参加する形をつくるか、事業の進捗に期待したい。また団体は、「やくそく」制作にあたり、まず保護者や支援者が子どもの権利についての理解を深めることも計画している。さらに、「やくそく」完成後も当事者や支援者からのフィードバックを受け、改善を続けるプロセスも重要だと考えるので、注力いただきたい。

事業名	子ども一人ひとりを尊重した学びの場「自分を生きる・ともにくらす」フリースクール事業
団体名	NPO法人 産の森学舎
対象地域	福岡県糸島市
事業概要	学校に行きづらさを感じる子ども一人ひとりが、自分らしく安心して学び、遊び、暮らせる場となるフリースクール事業を行う。子どもたちが対話や協働を通じて他者と関われる環境を整えるとともに、保護者に対するサポートも行う。さらにスタッフに向けたケースワークなどの研修も行うことで、包括的に子どもの権利保障を実現することを目指す。また家庭の状況や住んでいる場

	所に関わらず、子どもたちが自分の居場所を見つけ利用できるよう、地域や学校、行政にもはたらきかけ、糸島市で多様な居場所がつけられるよう取り組む。
事業期間	2026年 1月1日～2028年 9月30日
助成額 (1年目)	2,951,521円(内訳:事業費2,677,021円、一般管理費274,500円)
選定 ポイント	学校に行きづらさを感じる子どもの居場所、保護者が安心して相談できる場が求められているという課題意識から出発し、実際に子ども主体のフリースクール事業を運営できている実行力を評価した。多様な子どもたちが自分に合う居場所を選べる社会を目指して、フリースクールに限らないさまざまな学びの場・居場所の実現や、学校教員と学校外の学びの場の相互交流などを推進していく意欲も高い。地域でより取り残されがちな子どもや保護者に出会うきっかけをつくり出すためのアウトリーチ計画がある点も重視した。

事業名	障がい児家庭のためのマイ防災プロジェクト
団体名	特定非営利活動法人 市民社会サポートやまがた
対象地域	山形県全域
事業概要	災害時にも障害のある子どもやその家族が安心・安全に暮らせる地域社会の実現を目指し、防災事業を行う。まずアンケートやヒアリングを通じて課題を明確にし、障害のある子どものための防災ワークショップおよび家族向けのお話し会を企画・実施する。さらに当事者世帯向けの情報サイトを運営し、必要な情報に容易にアクセスできる仕組みを構築する。また災害支援者の理解向上やネットワーク形成、行政・学校との関係性構築を進め、災害時に誰も取り残されない支援を推進する。
事業期間	2026年 1月7日～2028年 9月30日
助成額 (1年目)	2,576,800円(内訳:事業費2,386,000円、一般管理費190,800円)
選定 ポイント	災害時に特に取り残されがちな、障害のある子どもを対象とした事業で、明確な課題意識および支援策の計画があることを評価した。団体は、障害のある子どもやその世帯を支援する団体とのつながりを広く持っており、そのネットワークを活かして当事者の声を聴き取り、当事者の真のニーズや実態に沿い、支援を求めやすい地域社会をつくることを計画している。中間支援団体としての実績を踏まえ、地域内外の災害に関するネットワークを強化しながら、さまざまな組織とともに学びや協働を進め、対象事業を発展させていくことを期待する。

事業名	LGBT(かもしれない人を含む)の子どもの居場所事業
-----	----------------------------

団体名	一般社団法人 にじーず
対象地域	岩手県、宮城県、千葉県、埼玉県、東京都、静岡県、新潟県、長野県、京都府、兵庫県、岡山県
事業概要	LGBT（かもしれない人を含む）の若年層の孤立や不安を解消するため、全国各地で対面の居場所を開催する。居場所の新設にも取り組み、より多くの当事者が安心して自分のことを話せる機会を持てることを目指す。ボランティアスタッフの研修や育成にも力を入れ、居場所では参加者同士の交流だけでなく、スタッフによる相談対応も行う。また学校の教職員や地域の大人に向けて団体の活動を発信し、互いに連携して子どもを支える地域社会をつくる。
事業期間	2026年 1月1日～2028年 9月30日
助成額 (1年目)	2,983,425 円（内訳：事業費 2,799,800 円、一般管理費 183,625 円）
選定 ポイント	LGBT（かもしれない人を含む）の子どもたちの居場所を各地で展開することを目指す事業。特に、居場所や支援者の少ない地域での展開を強化し、支援をより多くの子どもに届けようとしている点を評価した。 さまざまな機会が都心に集中しがちな中、全国各地で育つ子どもたちの権利を広く保障する取り組みとして重要性が高い。居場所において、参加者が希望するテーマを採り入れて交流活動を行うなど、日ごろから子どもの意見表明を尊重していることも高い評価につながった。